

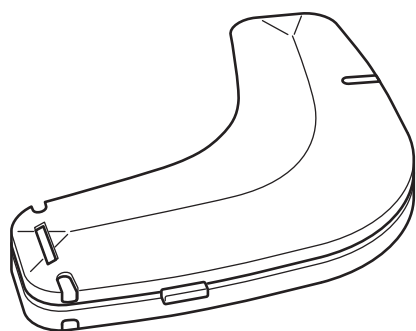
hitoe トランスミッター 02

取扱説明書

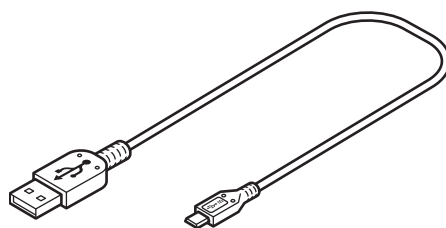
このたびは、hitoeトランスミッター 02をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご利用の前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。そのあと大切に保管し、必要なときにお読みください。

■構成品



hitoeトランスミッター 02



microUSBケーブル



取扱説明書（兼保証書）




- ご使用の携帯端末が本製品の対応機器であることを、NTTテクノクロスの下記ホームページでご確認ください。また、取扱説明書にご不明な点につきましても、弊社ホームページをご覧ください。

https://www.ntt-tx.co.jp/products/lifesupport_solution/






安全上のご注意

必ずお守りください

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷を負う可能性が想定される場合および物的損害の発生が想定される」内容です。

- 次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

 禁止	禁止（してはいけないこと）を示す記号です。
 分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
 水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
 濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
 指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示す記号です。

- 本製品の内蔵電池の種類は次のとおりです。

表示：Li-ion 00 電池の種類：リチウムイオン電池

hitoe トランスミッター 02、microUSB ケーブルの 取り扱いについて<共通>

危険



禁止

高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつの中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用、保管、放置しないでください。

火災、やけど、けがの原因となります。



禁止

電子レンジなどの加熱調理器や高压容器に入れしないでください。

火災、やけど、けが、感電の原因となります。



分解禁止

分解、改造をしないでください。

火災、やけど、けが、感電の原因となります。



水濡れ禁止

水や飲料水、ペットの尿、汗などで濡らさないでください。

火災、やけど、けが、感電の原因となります。

防水性能についてはP.14「防水性能について」をご参照ください。



水濡れ禁止

外部接続端子やプラグに液体（水や飲料水、ペットの尿、汗など）を入れないでください。

火災、やけど、けが、感電の原因となります。

防水性能についてはP.14「防水性能について」をご参照ください。



指示

本製品に使用するオプション品は、NTTテクノクロスが指定したものを使用してください。

火災、やけど、けが、感電の原因となります。

警告



禁止

強い力や衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。

火災、やけど、けが、感電の原因となります。



禁止

外部接続端子やプラグに導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）を接触させないでください。また、内部に入れしないでください。

火災、やけど、けが、感電の原因となります。



禁止

使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。
火災、やけどの原因となります。



指示

ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する可能性のある場所に立ち
入る場合は必ず事前に本製品の電源を切り、充電をしている場合は
中止してください。

ガスに引火する恐れがあります。



指示

使用中、充電中、保管時に、異臭、発熱、変色、変形など、いま
までと異なる事態が発生したときは、直ちに次の作業を行ってください。

・microUSBケーブルを対応機器から抜く。

・本製品、対応機器の電源を切る。

火災、やけど、けが、感電の原因となります。



注意



禁止

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないで
ください。

落下して、けがの原因となります。



禁止

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所には、保管しないでくだ
さい。

火災、やけど、感電の原因となります。



指示

子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教えてください。
また、使用中においても、指示どおりに使用しているかをご確認くだ
さい。

けがなどの原因となります。



指示

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。

誤って飲み込んだり、けが、感電の原因となります。

hitoe トランスミッター 02の取り扱いについて

危険



禁止

火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。
内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。



禁止

釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。

内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。



指示

内蔵電池内部の物質などが目の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。

失明の原因となります。

警告



禁止

本製品に、落下などによる変形や傷などの異常が見られた場合は、絶対に使用しないでください。

内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。



指示

航空機へのご搭乗にあたり、本製品の電源を切ってください。

航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。

航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。

なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。



指示

病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。

使用を禁止されている場所では、本製品の電源を切ってください。

電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上で使用ください。

医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。



指示

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本製品の電源を切ってください。

電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。

※ご注意ください電子機器の例

補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他の自動制御機器など。

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用される方は、当該の各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。



指示

内蔵電池が漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。

漏液した液体に引火し、発火、破裂の原因となります。



指示

ペットなどが本製品に噛みつかないようにご注意ください。

内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液の原因となります。



指示

発熱などの異常を感じた場合、直ちに使用をやめて、本製品を肌から離してください。

やけどなどの原因となります。

注意



禁止

本製品が破損したまま使用しないでください。

火災、やけど、けが、感電の原因となります。



禁止

一般のゴミと一緒に捨てないでください。

発火、環境破壊の原因となります。不要となった本製品は、販売業者の窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。



指示

自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。

車種によっては、まれに車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。



指示

お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。

各箇所の材質についてはP.8「材質一覧」をご参照ください。



禁止

内蔵電池内部の液体などが漏れた場合は、顔や手などの皮膚につけないでください。

失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。

液体などが目や口に入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。

また、目や口に入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。

microUSBケーブルの取り扱いについて



警告



禁止

microUSBケーブルが傷んだら使用しないでください。
火災、やけど、感電の原因となります。



禁止

microUSBケーブルは、風呂場などの湿気の多い場所では使用しないでください。

火災、やけど、感電の原因となります。



禁止

雷が鳴り出したら、microUSBケーブルには触れないでください。
感電の原因となります。



禁止

対応機器につないだ状態でプラグをショートさせないでください。また、プラグに手や指など、身体の一部を触れさせないでください。

火災、やけど、感電の原因となります。



禁止

microUSBケーブルの上に重いものをのせないでください。
火災、やけど、感電の原因となります。



禁止

対応機器にmicroUSBケーブルを抜き差しするときは、金属製ストラップなどの金属類を接触させないでください。

火災、やけど、感電の原因となります。



禁止

対応機器にmicroUSBケーブルを接続した状態で、上下左右に無理な力を加えないでください。

火災、やけど、けが、感電の原因となります。



濡れ手禁止

濡れた手でmicroUSBケーブルやプラグに触れないでください。

火災、やけど、感電の原因となります。



指示

プラグについたほこりは、拭き取ってください。

火災、やけど、感電の原因となります。



指示

microUSBケーブルを対応機器に差し込むときは、確実に差し込んでください。

火災、やけど、感電の原因となります。



指示

microUSBケーブルを対応機器から抜く場合は、microUSBケーブルを無理に引っ張らず、プラグを持って抜いてください。

火災、やけど、感電の原因となります。



指示

対応機器にmicroUSBケーブルを抜き差しする場合は、無理な力を加えず、水平に真っすぐ抜き差ししてください。

火災、やけど、けが、感電の原因となります。



指示

長時間使用しない場合は、microUSBケーブルを対応機器から抜いてください。

火災、やけど、感電の原因となります。



指示

万が一、水などの液体が入った場合は、直ちに対応機器からmicroUSBケーブルを抜いてください。

火災、やけど、感電の原因となります。



指示

お手入れの際は、microUSBケーブルを対応機器から抜いて行ってください。

火災、やけど、感電の原因となります。



注意



禁止

対応機器につないだ状態でmicroUSBケーブルに長時間触れないでください。

やけどなどの原因となります。

医用電気機器近くでの取り扱いについて



指示

自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

医療機関内における本製品の使用については、各医療機関の指示に従ってください。

材質一覧

■hitoeトランスミッター 02

使用箇所	材質／表面処理
外装ケース	PC／アクリル塗装
外部接続端子	ステンレス／スズメッキ
スナップボタン	黄銅／スズメッキ
ボタン	PC／アクリル塗装
ネジキャップ	PC
ラベル	PP

■microUSBケーブル

使用箇所	材質／表面処理	
ケーブル	PVC	
USBプラグ、 microUSBプラグ	金属部分	SPCC／ニッケルメッキ
	樹脂部分	PVC

取り扱い上のご注意

共通のお願い

- 本製品は防水性能を有しておりますが、本製品内部に浸水させたり、付属品、オプション品に水をかけたりしないでください。
microUSB ケーブルは防水性能を有しておりません。風呂場などの湿気の多い場所でのご使用や、雨などがかかることはおやめください。また身に付けている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがありますので、あらかじめご了承ください。なお、保証対象外ですので修理を実施できる場合でも有料修理となります。
- お手入れは乾いた柔らかい布（メガネ拭きなど）で拭いてください。
アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
- 端子、プラグは時々乾いた綿棒などで清掃してください。
端子、プラグが汚れていると接触が悪くなり、充電が不十分になる場合がありますので、端子、プラグを乾いた綿棒などで拭いてください。
また、清掃する際には端子、プラグの破損に十分にご注意ください。
- エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。
急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。
- 本製品に無理な力がかからないように使用してください。
多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、衣類のポケットに入れて座ったりすると、内部基板、内蔵電池などの破損、故障の原因となります。また、外部接続機器を外部接続端子に差した状態の場合、破損、故障の原因となります。
- 対応の各オプション品に添付されている個別の取扱説明書をよくお読みください。

hitoe トランスミッター 02 についてのお願い

- 極端な高温、低温は避けてください。
温度は0℃～50℃の範囲でご使用ください。
- 急激な温度変化による結露の発生は避けてください。
故障または性能劣化の原因となります。
- 強いにおい（高濃度の揮発性有機化合物、酸、アルカリ、腐食性ガス、還元性ガス、スプレーなど）のある環境下では絶対に使用しないでください。
故障または性能劣化の原因となります。
- 粉じん（ほこり等）やタバコの煙のある環境下では使用しないでください。
故障または性能劣化の原因となります。
- お手入れの際にアルコール、シンナー、ベンジン、その他溶剤などを使用しないでください。
故障または性能劣化の原因となります。
- 一般の電話機やテレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、悪影響を及ぼす原因となりますので、なるべく離れた場所でご使用ください。
- 本製品を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
故障、破損の原因となります。
- 外部接続端子に外部接続機器を接続する際に斜めに差したり、差した状態で引っ張ったりしないでください。
故障、破損の原因となります。
- 使用中、充電中、本製品は温かくなりますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- 本製品に磁気を帯びたものを近づけないでください。
強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。
- 内蔵電池は消耗品です。
使用状態などによって異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなった時は、内蔵電池の寿命の可能性がります。
- 充電は、適正な周囲温度（10℃～35℃）の場所で行ってください。
- 内蔵電池の使用時間は使用環境や内蔵電池の劣化度により異なります。

- 本製品を長期保管される場合は、充電電池の残量に関し、次の点にご注意ください。

- ・ フル充電状態（充電完了後すぐの状態）での保管
- ・ 電池残量なしの状態（本製品の電源が入らない程消費している状態）での保管

上記いずれかの状態での長期保管は内蔵電池の性能や寿命を低下させる原因となります。

長期保管に適した電池残量は、目安として状態表示ランプが橙色に点灯している状態をおすすめします。

本製品を長期間、ご使用いただかない場合でも電池残量はゆっくりと減少します。2か月に1回程度、定期的に充電いただき、保管に適した電池残量を維持されることをおすすめします。

※注意：適切でない条件で長期保管された場合や定期的な充電をせずに放置された場合、内蔵電池の性能が著しく劣化し、使用可能期間が極端に短くなる場合がございます。

※長期保管とは目安として1か月以上の保管を指します。

- 本製品を保管・輸送する場合は付属の収納袋をご使用ください。気泡緩衝材（エアークッション等）やポリエチレン袋（ポリ袋等）・非帯電性ポリエチレン袋（一般に色つきの袋）で直接、本製品を包むことはおやめください。

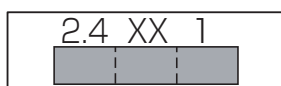
故障または性能劣化の原因となります。


microUSBケーブルについてのお願い

- 充電は、適正な周囲温度（10℃～35℃）の場所で行ってください。
- 次のような場所では、充電しないでください。
 - ・ 湿気、ほこり、振動の多い場所
 - ・ 一般の電話機やテレビ・ラジオなどの近く
- 充電中、microUSBケーブルが温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- 強い衝撃を与えないでください。また、プラグを変形させないでください。故障の原因となります。

Bluetooth[®]機能を使用する場合のお願い

- 本製品は、Bluetooth機能を使用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容などによってセキュリティが十分でない場合があります。Bluetooth機能を使用した通信を行う際にはご注意ください。
- Bluetooth機能を使用した通信時にデータや情報の漏洩が発生しましても、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 周波数帯について
本製品のBluetooth機能が使用する周波数帯は次のとおりです。



- 2.4 : 2400MHz帯を使用する無線設備を表します。
- XX : 変調方式がその他の方式であることを示します。
- 1 : 想定される与干渉距離が10m以下であることを示します。
-  : 2400MHz～2483.5MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味します。

航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

● Bluetooth機器使用上の注意事項

本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略します）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、「電源を切る」など電波干渉を避けてください。
3. その他、ご不明な点につきましては、取扱説明書裏面の「総合・故障お問い合わせ先」までお問い合わせください。

- 本製品およびすべてのBluetooth機能搭載機器は、Bluetooth SIGが定めている方法でBluetooth標準規格に適合していることを確認しており、認証を取得しています。ただし、接続する機器の特性や仕様によっては、操作方法が異なったり、接続してもデータのやり取りができない場合があります。

注意

- 改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法に抵触します。

本製品は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則を順守しており、その証として、内蔵する無線モジュールの「技適マーク」を本ページに掲載しております。本製品のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようお願いいたします。



Ⓜ 001-P01041

- Bluetooth機能は日本国内または下記の国でご使用ください。

本製品のBluetooth機能は日本国内及び下記の国の無線規格に準拠し認定を取得しています。それ以外の国及び地域にてご使用になると罰せられることがあります。

アメリカ合衆国

EU加盟国

オーストラリア



防水性能について

● 本製品は、IPX5^{*1}、IPX7^{*2}の防水性能を有しています。

※ 1. IPX5とは、内径6.3mmの注水ノズルを使用し、約3mの距離から12.5L/分の水を最低3分間注水する条件であらゆる方向から噴流を当てても、機能を有することを意味します。

※ 2. IPX7とは、常温で水道水、かつ静水の水深1mの水槽に本製品を静かに沈め、約30分間放置後に取り出したときに機能を有することを意味します。

(注) 実際の使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。浸水や異物混入を防ぎ、安全にお使いいただくために、本書をよくお読みになってからご使用ください。

■注意事項

● 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。

● 濡れている状態で絶対に充電しないでください。

● 水滴が付着したまま放置しないでください。

● お湯に浸けたり、サウナで使用したり、ドライヤーなどの温風を当てたりしないでください。

● 規定 (P.14) 以上の強い水流に直接当てたり、水中に沈めたりしないでください。

● 砂浜などの上に直接置かないでください。

● 手袋などをしたまま外部接続端子に触らないでください。外部接続端子内部に微細なゴミが混入する場合があります。

● 乾いたきれいな布で水分を拭き取る際は、外部接続端子内部に繊維が付着しないようご注意ください。

● 外部接続端子に水などの液体がかかった場合、内部に液体が入り、感電や故障の原因となります。そのまま使用せずに電源を切り、使用を中止してください。

● 実際の使用にあたっては、すべての状況での動作を保証するものではありません。また、調査の結果、お客様の取り扱いの不備による故障と判明した場合、保証の対象外となります。

■水に濡れたときには

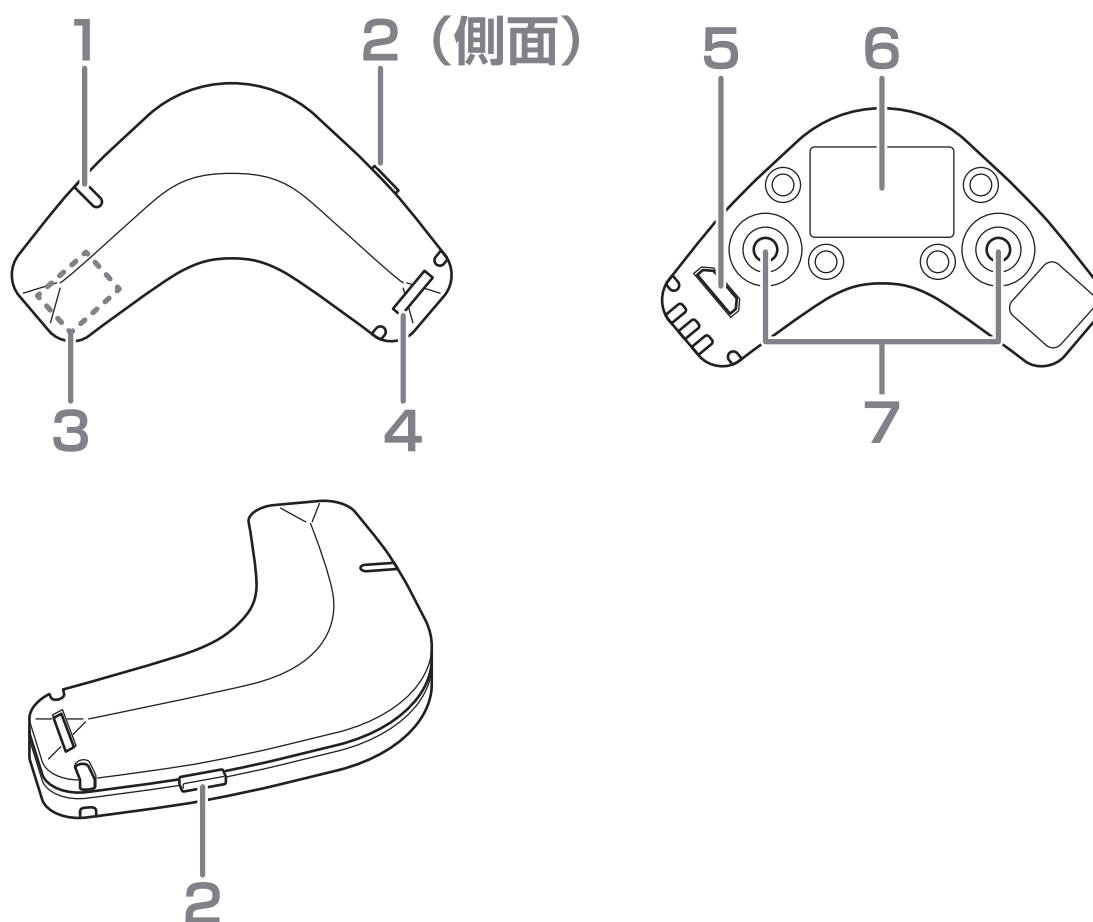
- 本製品表面の水分を乾いたきれいな布でよく拭き取ってください。
- スナップボタン面の水分は、乾いたきれいな布に軽く押し当てて拭き取ってください。

■充電のときには

付属品、オプション品は防水性能を有しておりません。充電時、および充電後には次の点を確認してください。

- 本製品が濡れた状態では絶対に充電しないでください。本製品が濡れたときは乾いたきれいな布で水分を拭き取ってから充電してください。
- 充電後はmicroUSBケーブルを外部接続端子から抜き取ってください。
- 濡れた手でmicroUSBケーブルに触れないでください。
- 風呂場、シャワー室、キッチン、洗面所などの水周りでは充電しないでください。

各部の名称



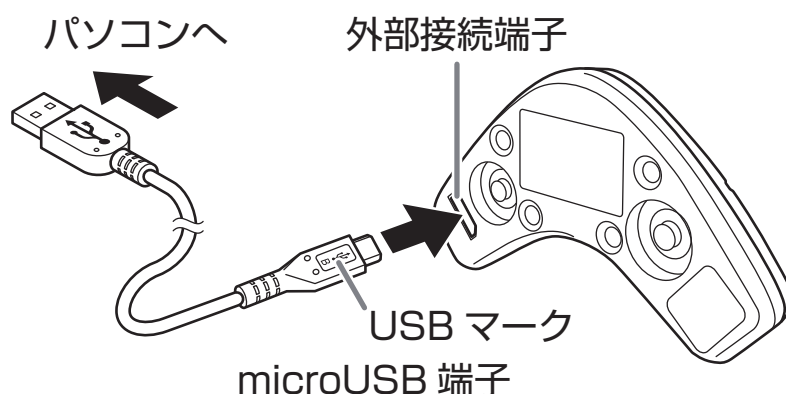
- | | | | |
|---|-----------------|---|---------|
| 1 | 状態表示ランプ | 5 | 外部接続端子 |
| 2 | ボタン | 6 | 銘板シール |
| 3 | Bluetoothモジュール* | 7 | スナップボタン |
| 4 | 温湿度センサ通気孔 | | |

※ アンテナはBluetoothモジュールに内蔵されています。Bluetoothモジュール付近を手で覆うと品質に影響を及ぼす場合があります。

ご使用方法

充電する

- 初めてご使用になるときや長期間ご使用にならなかったとき、電池残量表示で状態表示ランプが赤色点灯している状態のときは、ご使用前に必ず充電してください。
- 充電するときは、本製品をhitoeウェアから外してください。
※ 対応アプリからの機器設定により電源を入れたままで充電をしても、約10分経過すると電源が切れる場合があります。
(既定の設定では、電源を入れたままで充電をしても、約10分経過すると電源が切れます。)
- 付属のmicroUSBケーブルとパソコンを使用して充電する手順を説明します。



1. microUSBケーブルのmicroUSBプラグを、USBマークを本体中心部に向けて外部接続端子に差し込みます。
2. microUSBケーブルのUSBプラグを、パソコンのUSBコネクタに水平に差し込みます。
 - 充電を開始すると状態表示ランプが赤色点灯し、充電が完了すると状態表示ランプが消灯します。
電池切れの状態で充電を開始した場合、状態表示ランプがすぐに赤色点灯しないことがあります。
内蔵電池の残量表示が黄緑色に点灯している状態のときは、充電を行っても充電表示をしない場合があります。
3. 充電が完了したら、microUSBケーブルを本製品とパソコンから抜きます。
 - microUSBケーブルを抜くときは、プラグを持って水平に抜いてください。
無理に取り外そうとすると、故障の原因になります。

■電池残量の目安

電池残量の目安は、状態表示ランプで確認できます。電源が入っている状態でボタンを押すと、状態表示ランプが電池残量の目安を約2秒表示します。ボタンを押しても状態表示ランプが点灯しない場合は電源が切れている状態です。

●使用状況によっては電池残量の表示が大きく変動することがあります。

表示	電池残量
黄緑色点灯	十分残っている
橙色点灯	少なくなっている
赤色点灯	ほとんど残っていない(充電してください)

電源を入れる／切る

■電源を入れる

1. ボタンを2秒以上押します。
 - ・状態表示ランプが黄緑色点灯（約1秒）して、Bluetooth機能がオンになり接続待ち状態になります。

■電源を切る

1. 電源が入っているときにボタンを3秒以上押します。
 - ・状態表示ランプが黄緑色／橙色の交互点滅（約2秒）をした後に電源が切れます。

心拍数、温湿度、加速度を測定する

- 本製品はBluetooth機能でスマートフォンに測定データを送信します。
 - 本製品を使用するには、あらかじめ対応アプリをスマートフォンにインストールしてください。
 - ※ 対応アプリについては、NTTテクノクロスのホームページでご確認ください。
 - ※ 対応アプリの操作についてはアプリでご確認ください。
 - ※ スマートフォンの操作については、スマートフォンの取扱説明書をご参照ください。
1. 本製品の電源を入れます。
 2. 本製品をhitoeウェアに装着します。
 3. hitoeウェアを着用します。
 4. スマートフォンでアプリを起動します。
 - ・ 画面に従って操作してください。
 5. 測定が終了したらhitoeウェアを脱ぎ、本製品をhitoeウェアから取り外して、電源を切ります。

状態表示ランプの主な表示一覧

表示		状態
黄緑色	点灯(約2秒)	Bluetooth接続完了したとき
	点灯(約1秒)	電源が入るとき
	点滅	Bluetooth接続待ち状態のとき
赤色	点灯	充電中のとき
	点滅	データ測定ができないとき(Bluetooth接続中) ※対応アプリからの機器設定により点滅が約10分継続すると、電源が切れることがあります。
黄緑色／橙色	交互点滅(約2秒)	電源が切れるとき 電池切れで電源を入れることができないとき
黄緑色／赤色	交互点滅	データ測定ができないとき(Bluetooth接続待ち状態) ※対応アプリからの機器設定により点滅が約10分継続すると、電源が切れることがあります。

故障かなと思ったら

以下の点検をしても直らないときは、「総合・故障お問い合わせ先」までお問い合わせください。

こんなとき	考えられる原因と直しかた
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">電池切れになっていませんか。 → 充電してください。※ ボタンを押したときに、状態表示ランプが点灯しない場合や状態表示ランプが黄緑色／橙色の交互点滅(約2秒)をする場合は、電池が切れている状態です。
充電ができない 充電表示をしない	<ul style="list-style-type: none">microUSBケーブルが本製品とパソコンに確実に差し込まれていますか。 → もう一度確実に差し込んでください。内蔵電池の残量表示が黄緑色に点灯している状態のときは、充電を行っても充電表示をしない場合があります。
充電時間が短い 充電時間が長い	<ul style="list-style-type: none">内蔵電池の残量がある場合は、充電時間が短くなります。周囲温度が10℃～35℃以内ですか。 → 常温でご使用ください。
計測データの送信ができない	<ul style="list-style-type: none">本製品がスマートフォンと接続されていますか。 → スマートフォンと接続してください。本製品とスマートフォンが離れすぎていませんか。 → 本製品とスマートフォンを近づけてください。
Bluetooth接続ができない	<ul style="list-style-type: none">電源を入れ直してください。

保証について

- 本製品に同梱しております取扱説明書のP.21が保証書となりますので、記載内容および「販売店名・お買い上げ日」などの記載事項をお確かめの上、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げいただいた販売店へお申しつけください。無料保証期間は、お買い上げ日より1年間です。保証に関する詳細については保証書に併記した無料修理規定をご覧ください。

保証書

本書は無料修理規定（下記記載）に基づき、保証期間中に発生した商品の故障について無料修理をさせていただくことをお約束するものです。保証期間中に故障が発生した場合は、NTTテクノクロス株式会社の総合・故障お問い合わせ先へお申し出ください。

商品名	hitoeトランスミッター02		
製造番号	HTX2B1B / HTX2B1W		
保証期間	対象部分	本体のみ	
	期間（お買い上げの日から）	1年	
	お買い上げ年月日	年	月 日
販売店	住所・店名・電話番号		

<無料修理規定>

1. 取扱説明書、商品添付ラベルなどの注意書にしたがった正常なご使用状態のもとで、保証期間内に万一故障した場合は無料で修理させていただきます。（ただし、診断により代替品と交換させていただく場合がございます。）
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お手元に商品と本書をご準備の上、NTTテクノクロス 総合・故障お問い合わせ先へお申し出ください。
3. 保証期間内でも次の場合は無料修理対象外となります。
 - (1) 本書のご提示がない場合。
 - (2) 本書にお買い上げの年月日、お買い上げの販売店名の記入がない場合、または本書の字句を書き換えられた場合。
 - (3) 使用上の誤り、不当な修理や改造（ソフトウェアの改造も含む）による故障、損傷。
 - (4) お買い上げ後に落とされた場合や、外部からの圧力などで本商品本体及び外部接続端子などが破損したことによる故障、損傷、または本商品内部の基板が破損、変形したことによる故障、損傷。
 - (5) 火災、公害、異常電圧、地震、雷、風水害その他天災地変などによる故障、損傷。
 - (6) 本商品に接続している当社指定以外の機器、消耗品による故障、損傷。
 - (7) 付属品などの消耗による交換。
 - (8) 当社指定以外の内蔵電池パック、または充電器を使用したことによる故障、損傷。
 - (9) 本商品内部への水の侵入による故障、損傷、本商品に水没・水濡れなどの痕跡が発見された場合、または結露などによる腐食が発見された場合。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
5. 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
 - ・ 本書は明示した期間、条件においての無料修理をお約束するものでお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについて、ご不明な点がございましたら、NTTテクノクロス 総合・故障お問い合わせ先へお申し出ください。
 - ・ 本商品の修理や点検などの場合において、お客さまが作成されたデータまたは外部から取り込まれたデータあるいはダウンロードされたデータなどが変化、消失などする場合があります。また、当社の都合により本体を代替品に交換することにより修理に代えさせていただく場合がありますが、その場合にはこれらのデータなどは一部を除き交換後の商品に移し替えることはできません、当社は、これらのデータなどの変化、消失、移し替えられないことについて一切の責任を負いかねます。

主な仕様

hitoeトランスミッター 02

サイズ	高さ：約36mm 幅：約63mm 厚さ：約9mm	
質量	約12g	
内蔵電池	使用電池	Li-ion (リチウムイオン) 電池
	電圧	3.7V
	容量	70mAh
連続動作時間	40時間以上	
充電時間* ¹	約100分	
Bluetooth機能	バージョン	Bluetooth標準規格Ver.4.2 Low Energy準拠
	通信距離	見通し 約10m(最大)
	対応プロファイル* ²	HRP
	機器名称	hitoe tx 02 XXXXXX (XXXXXXは各機器固有の文字列)

※ 1. 充電時間の目安は、内蔵電池が空の状態から充電したときの時間です。

※ 2. Bluetooth機能の接続手順を製品の特性ごとに標準化したものです。

● 連続動作時間とは、電波を正常に送受信できる状態で使用できる時間の目安です。使用状況により異なる場合があります。

● 仕様および外観は、性能向上のため予告なく変更することがあります。

microUSBケーブル

長さ	約300mm
----	--------

● 仕様および外観は、性能向上のため予告なく変更することがあります。

商標

- 「hitoe」は東レ（株）およびNTT（株）の商標です。
- Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、NTTテクノクロス株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。
- その他本文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

お問い合わせ先

総合・故障お問い合わせ先

取扱説明書にご不明な点がございましたら、下記のところまでお問い合わせください。また故障、異常等につきましても、下記のところまでお問い合わせください。

お問い合わせ先電子メールアドレス*
lifesupport_solution.info-ml@ntt-tx.co.jp

※お間違いのないようにご入力ください。



Li-ion 00

製造・販売元 NTTテクノクロス株式会社

Handling Precautions

hitoe transmitter 02

- **Avoid extreme high or low temperature.**
Use the product in a place where the temperature ranges between 0°C and 50°C.
- **Avoid condensation due to the rapid changes of temperature.**
May cause malfunction or deterioration of performance.
- **Use the product under the altitude of 2000 m**
- **Never use the product in places where there is a strong odor (e.g. strong volatile organic compound, acid, alkali, corrosive gas, reducing gas, spray, etc.).**
May cause malfunction or deterioration of performance.
- **Do not use in places subject to dust or cigarette smoke.**
May cause malfunction or deterioration of performance.
- **Do not use alcohol, thinner, benzine, or other solvent for cleaning the product.**
May cause malfunction or deterioration of performance.
- **The product may affect fixed-line phones, TVs and radios in use nearby, so use it as far as possible from these appliances.**
- **Do not let the product fall or do not give a strong impact to it.**
May cause malfunction or damage.
- **Do not plug a micro USB cable into the external connection jack at a slant, or do not pull it forcibly while it is plugged.**
May cause malfunction or damage.
- **It is not abnormal if the product becomes warm while in use and charging. Continue to use it.**
- **Do not let a magnetized object close to the product.**
Bringing strong magnetism near may cause malfunction of the product.
- **The internal battery is a consumable part.**
If the usable time has become extremely short even after the battery is charged sufficiently, the battery may be at the end of service life. Note that the length of service life varies depending on the usage condition, etc.

- Charge the battery in places with proper ambient temperature (between 10°C and 35°C).
- The operation time provided by the internal battery varies by the usage environment and internal battery deterioration.
- When storing the product for the long term, avoid the following conditions regarding the remaining battery level.
 - Storing under the state of the full charge (right after charging ends)
 - Storing with the battery empty (the product cannot be turned on)

Storing with either condition above may cause the internal battery to be deteriorated or shorten the battery life.

It is recommended that the product be stored when the status indicator lights in orange. The internal battery is gradually discharged even if the product is turned off. Charge the battery at least every two months to keep the battery in good condition for storage.

- When you store or transport the product, use the supplied storage bag. Do not wrap the product directly with a cellular cushioning material (air packing, etc.), polyethylene bag (plastic bag, etc.), or antistatic polyethylene bag (colored plastic bag in general).

May cause malfunction or deterioration of performance.

micro USB Cable

- Charge the battery in places with proper ambient temperature (between 10°C and 35°C).
- Do not charge the battery in the areas below.
 - In areas of excessive humidity, dust or vibrations
 - Near a fixed-line phone, TV, or radio
- It is normal for the micro USB cable to become hot while charging. Continue to use it.
- Do not give strong shock. Do not deform the plug.

May cause malfunction.

Bluetooth® Function

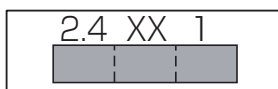
- The product is equipped with the security features, which are compliant with Bluetooth standards for communication via Bluetooth. However, depending on the settings, there may not be enough security.

Be aware of security risks when using Bluetooth.

- We assume no responsibility for any information which may be leaked during communication via Bluetooth.

- Frequency bands

Frequency bands used by the product Bluetooth function are as below.



2.4 : Radio equipment that uses the 2400 MHz band.

XX : Another modulation system is used.

1 : The expected interference distance is 10 m or shorter.

 : All bandwidths between 2400 MHz and 2483.5 MHz are used, and the bandwidth used by mobile object identification devices cannot be avoided.

To use in airplane, confirm with airline company in advance.

- Cautions on using Bluetooth devices

In the radio bands used by the product, in addition to home electric appliances such as a microwave oven and industrial/scientific/medical devices, there operate two types of radio stations, which are in-plant radio stations that are used in production lines of a factory for identifying mobile objects, and unlicensed specified low power radio stations, or amateur radio stations (hereafter "other radio stations").

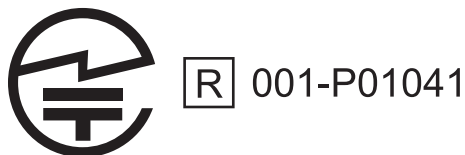
1. Before using the product, check whether "other radio stations" are in operation in your neighborhood.
2. If radio wave interference occurs between the product and "other radio stations", use the product in a different location or "Turn the power off" to avoid the radio wave interference.
3. For details, contact "General/Repair Inquiries" on the back cover.

- It is confirmed that the product and all Bluetooth devices are compliant with Bluetooth standards designated by Bluetooth SIG, and they are authenticated. However, procedures may differ or data transfer may not be possible depending on the device's characteristics or specifications.

Caution

- Never use the remodeled product. Using a remodeled product violates the Radio Law.

The product is compliant with rules on the technical standard conformance of specified wireless equipment based on the Radio Law, and as a proof of it, the "Technical Compliance Mark (TCM)" is printed on this page. If you remodel the product by removing its screws, your certification of technical standard conformance becomes invalid. Never use the product with its certification of technical standard conformance invalid as it violates the Radio Law.



- Use the Bluetooth function in Japan or the following countries. The Bluetooth function of the product conforms to domestic standards of Japan and those of the following countries, and have been certified. Using the product in countries or regions other than Japan and the following countries may be punished.

United States of America

Member countries in the European Union

Australia



THE FOLLOWING APPLIES ONLY IN THE U.S.A.

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

- (1) This device may not cause harmful interference, and
- (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This equipment complies with FCC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment and meets the FCC radio frequency (RF) Exposure Guidelines. This equipment has very low levels of RF energy that are deemed to comply without testing of specific absorption ratio (SAR).

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Any unauthorized changes or modifications to this equipment would void the user's authority to operate this equipment.

EU Declaration of Conformity (DoC)

Hereby, "NTT TechnoCross Corporation" declares that this product is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 2014/53/EU.

Customers can download a copy of the original DoC to our RE products from our website:

https://www.ntt-tx.co.jp/products/lifesupport_solution/Doc_en.pdf

Waterproof Feature

● The product has a waterproof specification of IPX7*1.

*1. IPX7 means that the product keeps functioning after it is slowly submerged to depth of 1 m in static tap water at room temperature, left there for 30 minutes and then taken out.

Note: We do not guarantee that the product operates correctly under all states. To prevent water immersion or contamination and to use the product safely, read this User's Manual thoroughly before use.

■ Cautions

- Do not use a laundry machine, ultrasonic cleaning machine, etc.
- Never try to charge the battery when the product is wet.
- Do not leave water droplets on the product.
- Do not put the product in hot water, use it in a sauna or apply hot airflow from a hair dryer, etc. to it.
- Do not apply water flow stronger than allowed (P.29) or submerge in water.
- Do not place the product directly on sand at a beach, etc.
- Do not wear gloves, etc. while touching the external connection jack. May allow minute particles to enter inside of it.

- When wiping the product with a dry and clean cloth, be careful not to allow its fiber to attach to inside of the external connection jack.
- If the external connection jack gets wet with water or other liquids, the liquid may get inside the product and cause electric shocks or malfunction. Stop using the product and turn the power off.
- We do not guarantee that the product operates correctly under all states. Malfunctions deemed to be caused by inappropriate operation by the customer are not covered by the warranty.

■ If the product gets wet

- Wipe off moisture on the surface of the product using a dry and clean cloth.
- Wipe off moisture on the snap button by pushing it lightly against a dry and clean cloth.

■ Charging

Accessories and optional devices are not waterproof. Check the following during and after charging.

- Never try to charge the battery when the product is wet. When the product gets wet, wipe off moisture using a dry and clean cloth before charging.
- After charging, remove the micro USB cable from the external connection jack.
- Do not touch the micro USB cable with wet hands.
- Do not charge the battery in a bathroom, shower room, kitchen, lavatory, or other highly humid area.

Trademarks

- "hitoe" is a trademark of Toray Industries, Inc. and NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE CORPORATION.
- Bluetooth® wordmark and logo are the registered trademarks owned by the Bluetooth SIG, Inc. and any use of such marks by NTT TechnoCross Corporation is under license. Other trademarks and tradenames are those of their respective owners.
- All other company names and product names in this manual are trademarks or registered trademarks of respective companies.

For Inquiry

General/Repair Inquiries

For inquiry about the contents of this User's Manual, contact the address below. You can also contact the address below for inquiry about a problem or anything unusual on the product.

E-mail address for inquiry*

lifesupport_solution.info-ml@ntt-tx.co.jp

NTT TechnoCross Corporation

Granpark Tower 3-4-1, Shibaura, Minato-ku, Tokyo, 108-8202, Japan

Another E-mail address for inquiry*

contact-eu-tx-ml@ntt-el.com

NTT Electronics Europe S.r.l

Via Crescenzago 55, 20134 Milano, Italy

* Enter the e-mail address correctly.



Li-ion 00

Manufactured and Sold by: NTT TechnoCross Corporation